

## 操作説明

	(C)2008 SYSTEMHOUSE SUNRISE Inc.	
測定器からデータの取込を開始します。 「PAUSE」を先に押してから「START」を押すとスポット測定 モードになります。スポット測定モードではもスタートボタン をクリックする毎に、測定値がExcelシートに入力されます。 データの取込を一時中止します。もう一度クリックすると、 取込を再開します。スポット測定モードでは、このボタン	まtart PAUSE STOP   次のサンブルまで SEC   減少回素 回   コニカミノルタ CS-100A Ver1   速度 FAST	データの取込を停止します。 「スポット測定モード」の場合、再測定のために、最後 に測定したデータを1つ削除します。 「スポット測定モード」の測定は、「PAUSE」ボタンを最 初に押し、その後「START」ボタンを押します。
は無効になります。	表示 ABS J通信条件	→ シートの書式をクリアしながらデータを入力します。
日付時刻の入力をおこないます。 測定データの入力に伴い、シートを自動スクロール	測定項目 図Y 図x 図y ● SOROLL ● 日付時刻 ● セルクリア	/ 測定データの入力方向を切り替えます。 「下へ」は、データが順次シートの下方向へ入力され
List.	● ヘッダ ● 経過時間 入力方向 下/● •	ます。「右へ」は、シートの右方向へ入力されます。
測定データの項目名を最初の行に入力します。	サイブル間隔 回数 5 時間間隔(sec) 5.0 。	
測定開始からの経過時間を入力します。		)測定の時間間隔を入力します。最大は、65,000秒です。 測定に必要な時間より短い時間間隔を入力すると、 時間間隔は守られません。
注)本ソフトでは、測定開始時に輝度計に対して、 測定条件の設定はなにも行いません。		~最大200,000回まで指定できます。 シートの下端、または、右端に到達すると、次のシート に自動的に移動します。シートがない場合は、作成さ

必要な測定条件は「輝度計に設定」ボタンで、 事前に設定しておいてください。

れます。シート数が20シート以上になると測定が終了 します。



27 A A



## 本ソフトを使用して、輝度計からのデータ取得するためには、

注)本ソフトをご使用いただくための注意事項

必ず、輝度計の「F」キーを押しながら電源をONにしてください。 詳細は、輝度計付属の取扱説明書を参照ください。



## スポット測定モードの使用方法・

「PAUSE」ボタンを先にクリックして、その後「START」ボタンをクリックすると「スポット測定モード」になります。 測定器の設定が行われた 後、「START」ボタンのクリック待ちとなります。「START」ボタンをクリックする毎にデータがExcelシートに取込まれます。 この時「START」 ボタンをクリックする変わりに「スペース」キーを押しても同様の結果となります。この「スポット測定モード」では、「経過時間」の欄には、 1,2,3...と「連続番号」が入力されます。例えば、測定部位を変更しながら、個々の部位の測定を行う場合に便利です。 「スポット測定モード」を終了するためには、「STOP」ボタンをクリックします。

## USB-RS232C変換器の使用に付いて

パソコンに「輝度計」と接続できるRS232Cポートの空きがない、または、ノートパソコンにRS232Cポートが装備されていない場合、

パソコンのUSBポートをRS232Cに変換して、「輝度計」のRS232Cポートに接続します。

「USB-RS232C変換器」は、ユーザ側で市販のものをご用意ください。本商品には含まれておりません。

当社では、下記の「USB-RS232C変換器」で動作確認をしております。

また、各変換器に付属するインストールガイドに従って変換器のドライバを適切にインストールしてください。 正常にインストールした後、 その時に割り当てられたポート番号を確認し、上記の「通信条件の設定」のRS232Cポートに、その番号を設定します。

